

<>や★は、活動や体験を通して、育つことが期待される資質・能力や姿
○は、幼児教育と小学校教育の学びのつながり

7月の教育実践より
北方小学校区

- ☆小倉南幼稚園：新聞紙で作った「おぼけやしき」に招待しよう
- ☆光法保育園：「ゲーム遊び」（猛獣狩りに行こうよ、フルーツバスケットで遊ぶ）
- ☆北方なかよし保育園「リズム遊び」（金魚、自転車等の動きを楽しむ）
- ☆北方保育所：「プール遊び」（泳ぐための基本的な動きを身に付けよう）
- ☆北方小学校：国語「おおきなかぶ」

光法保育園

わたし、こ
でいいもん。

一番になりたい！

フルーツバスケットで鬼の役になった子は交代する合図を自分で考えます。「一番になりたい人」「服に黒い色がある人」等、ルールを守ると楽しく遊べることに気付いています。

<知識と技能の基礎>

★協同性



子どもたちがアイデアを出し合って作り上げたお化け屋敷。自分たちで遊び、年中・年少組がより楽しめる工夫を話し合っています。

<思考・判断・表現等の基礎>

★思考力の芽生え

小倉南幼稚園

「あんまりこわくすると、ばら組(年少)さんが泣いてしまうよ。」



北方なかよし保育園

(5本指に力を入れて)
ヨチヨチアヒルさん歩き

友達と一緒に様々な動物の特徴をイメージした動きの運動を楽しんでいます。「合図を聞く」「力のコントロールをする」等、姿勢を正すことを身に付けています。

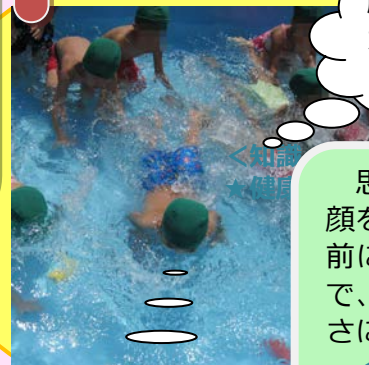
<知識と技能の基礎>

★健康な心と体



北方保育所

顔に水がかかっても平気になったよ！



思い切って水の中に顔をつけたり、浮いて前に進んだりすることで、水の不思議さや怖さに気付いています。

<知識と技能の基礎>

★健康な心と体

宝物、みつけた！

おおきなかぶの劇は保育園でしたことがあるよね。

北方小学校

「保育園のときには言えなかったけど、小学校では出来た。ドキドキしたけど上手く言えたのでうれしかった。」と、発表した児童がいます。自分で自分自身の成長に気付く姿があり、『大きな声で動きに気をつけて音読しよう』というめあてを達成していることがわかります。

<学びに向かう力・人間性等> ★言葉による伝え合い

○国語科 おおきなかぶ

登場人物の言葉や行動について想像を広げ、声の大きさや速さ動作を考えて音読している。

国語科
「おおきなかぶ」

